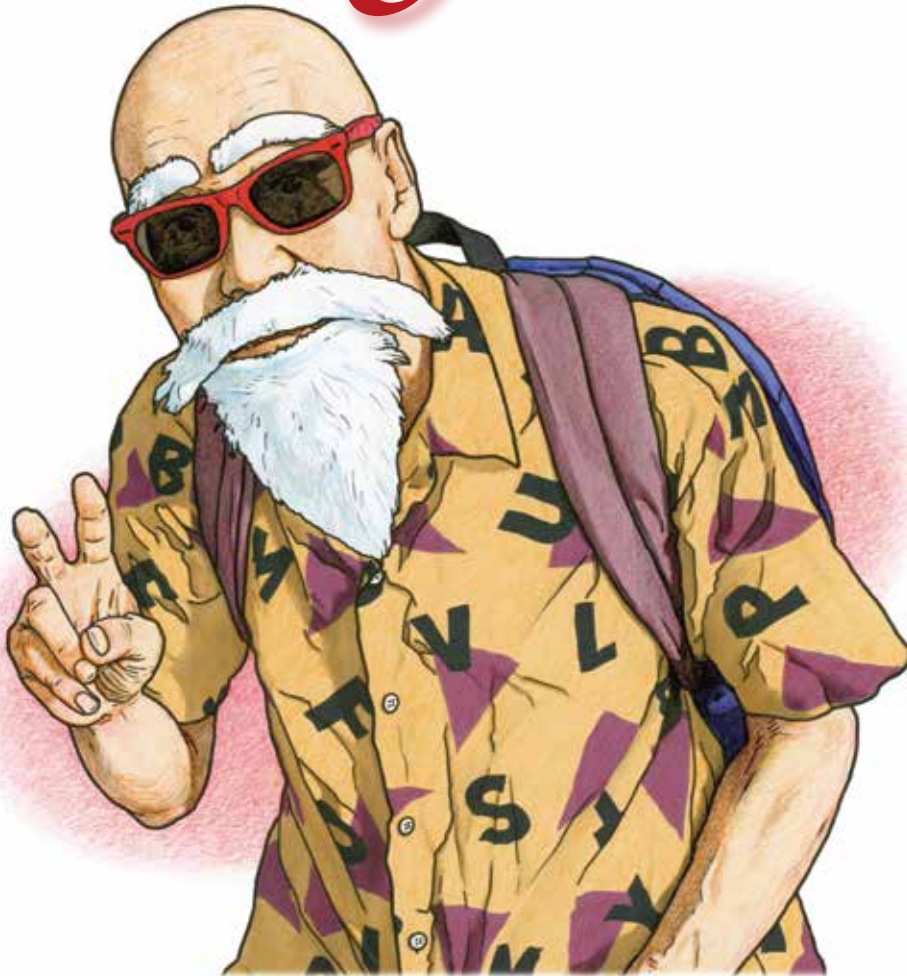




発行 / (公財) 広島市文化財団 文化事業部 事業課
〒730-0812 広島市中区加古町4-17 JMSアステールプラザ内
TEL082-244-0750 FAX082-245-0246
Eメール bunka@cf.city.hiroshima.jp
ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>
編集・印刷 / 大村印刷株式会社
表紙イラスト / 田中 聡

to you



河口 知明さん (こうぐち・ともあき) コスプレイベント主催者

1950年、広島市生まれ。大学中退後、1年間アルバイトで資金を貯め、21歳で日本一周する。帰広後、7年のメンズショップ勤務を経てオリジナルTシャツ制作会社「アートディレクト」設立。現在、同社会長。2010年よりコスプレイベント「コスカレード」実行委員長を務める。広島市、呉市、尾道市、福山市、三次市、高梁市、新見市ほか、自治体からの要請を受けたイベント実績も多数。近年は優れた日本の伝統工芸と近代技術の融合をはかる商品開発にも取り組み、「大竹の和紙+三次の竹細工+LED電球」の製作、販売をスタートしている。

イベント ポップカルチャーひろしま 2020 中止になりました

2日間にわたり広島市中心部の複数の会場を舞台に繰り広げられるコスプレイベント。ステージ、パレード、撮影会、同人誌グッズ即売会、アニソン王決定戦など盛りだくさん。

【ゲスト】速水奨(はやみ しょう)、麗華、kirin

【特別ゲスト】初音ミク & Ritty、LUV LA ROSSO

【総司会】木村優紀

時 / 4月25日(土)、26日(日)

会 / 広島県民文化センター

ひろしまはなのわ2020メイン会場(旧広島市民球場跡地)

おりづるタワー、広島本通商店街、サンモール など

料 / 入場無料

問 / ポップカルチャーひろしま2020実行委員会(テレビ新広島 内) TEL.082-253-1010



ひとこえ

コスプレは

世代も国籍も関係ない、
言語を越える交流が可能。

広島のコスプレ文化の草分け、河口さん。「ポップカルチャーひろしま」では第1回目から海外参加者の受け入れなどで尽力してきました。会場では自らも亀仙人となり、人気を集めます。

■コスプレを始めたきっかけ

広島を訪れる人が増えるきっかけにと、10年前からコスプレイベントを主催しています。イベントに参加したついででも、おいしいものを食べ、平和公園に行き、広島をより深く知ってもらいたいという願いを込めています。当初、私自身がコスプレをするつもりはなかったのですが、若いスタッフから実行委員長が普通の恰好で会場にいたら興奮だと言われ、漫画「ドラゴンボール」のキャラクター 亀仙人に扮しました。亀仙人になってみると、小さな子どもから海外の人まですぐに打ち解けられる。これはいいコミュニケーションツールだと実感しました。

私がコスプレをする時に心掛けているのは、誰もが知っていて自分にできそうなキャラクターを選ぶこと。もちろん衣装は全て自分で手作りします。衣装の完成度よりポーズをキメる方が重要だと思います。あと、今流行している作品のキャラクターに扮すると注目度が上がります。

■新しい扉を開くコツ

イベントにコスプレを選んだのは流行、旅先の経験、人との出会いなど、その時に得た情報を総合的に判断した結果です。現代は過去の経験が通用しないことも多いのではないのでしょうか。ですから、私は60歳の誕生日に「でも前は〇〇だった」、「でも〇〇したら困る」という否定的な「でも」を自分の中で禁止しました。今、若いスタッフから何か提案があれば、まず「面白そうだね、やってみよう」と言います。今はパソコンやスマホから情報がいくらでも入ってきます。しかし、自分が情報を得ているようで、実はAIがその人用に提供した情報を受けているだけのことも。自分が興味のある情報だけを拾っているということのないように、私は経済新聞を隅から隅まで読むのが日課です。情報は受けるのではなく、積極的に取りに行く。知りたい、見たいと思ったら、現地に出かけていく。そうしていれば、人生の新しい扉はきっと開きます。